

熊本県民総合運動公園 指定管理者 令和2年度(2020年度) 管理運営評価票

所管部課：教育庁県立学校教育局体育保健課

施設の管理概要

指定管理者名	熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
施設概要	設置目的	主に屋外スポーツを通じて県民の体育の向上と健康の増進を図り、県民のあらゆる年齢層が日常的に利用できる生涯スポーツの拠点としての役割に寄与するために設置されたもの。	
	施設区分	熊本県民総合運動公園・・・陸上競技場、パークドーム熊本、テニス場等スポーツ施設13施設及びジョギングコース、芝生広場、ちびっ子広場等公園施設	
指定管理料	493,995,300円(令和2年度)(利用料金制)		

管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
利用者数	778,613人	475,349人	
利用料収入	151,732,570円	87,784,190円	
スポーツ教室等開催回数	735回	563回	KSPA・MIZUNOスポーツ教室 /集中型スポーツ教室 /KSPA・MIZUNOスポーツ塾
スポーツ教室等参加者数	14,727人	6,762人	

【点検・調査結果及び評価】

令和元年度は「ラグビーワールドカップ2019」や「2019女子ハンドボール世界選手権大会」等の大規模イベントが開催されたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、4月から5月17日まで新規予約受付の停止や施設の閉鎖、また大会のキャンセルが相次いだことから利用者数、利用料収入共に減少しているが、やむを得ないことであると考えます。

教室事業等については、参加人数制限等の新型コロナウイルス感染対策を行いながら「KSPA・ミズノスポーツプログラム」、「MIZUNOランニングクラブ」等、様々な利用者に向けたスポーツ教室を展開した。

新たな自主イベントを積極的に実施しており、評価できる。今後も利用者の拡大に向けた取組の一層の充実に期待する。

* 前年度実績値を目標値として計上。

2 管理業務実施状況

施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	(日常)	毎日 ・一般的な掃き掃除等を行う場所やスポーツ施設等は、職員が毎日実施。 ・多くの利用者の動線となる建物や玄関ホール、トイレ等は再委託業者が毎日実施。
	(定期)	適宜 ・大会等が行われる場合は、観覧席・公園内の特別清掃を実施。 ・窓ガラスや排水施設等は定期的に清掃を実施。
保守・点検	(日常)	毎日 ・建物や設備器具・遊具等は職員が日常点検(目視、動作確認・機器周辺整備点検)を実施。 ・軽微な不具合が発生した場合は、職員が修繕を実施。
	(定期)	適宜 ・各種法令に基づく法定点検及び専門性の高い点検項目は専門業者が実施。

保安・警備	(日常)	毎日	・開園時間中は、職員が定期的に巡回を実施。また、開園時間外は専門の警備会社を実施。専門の警備会社は、毎日夜間と早朝に人的警備を実施。無人となる夜間から早朝までは機械警備を実施。
	(定期)	適宜	・大会、イベント時は巡回を増やし実施。夏休み等の長期休暇期間は、防犯のため夜間巡回を増やし実施。
施設維持管理	(日常)	毎日	・建物や設備器具の軽微な不具合は、職員が速やかに自主修繕を実施。
	(定期)	適宜	・専門業者による実施が必要な場合は、専門業者へ依頼し実施。
【点検・調査結果及び評価】 協定書、事業計画に基づき適正に管理されている。法令点検の他、自主的に点検回数や項目を追加し、また、遊具の点検に係る講習会やプール施設運営研修へ積極的に参加する等、安全・安心な施設の提供に努めており、大きな事故もなく安定した運営を行っている。 また、施設・設備の補修も積極的に実施しており、評価できる。			

運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
指導者派遣事業	随時	1,723人	県内各地で開催されるスポーツ行事や研修会などに職員を指導者（講師）として派遣。
総合型地域スポーツクラブ支援事業	随時	54人	総合型地域スポーツクラブの普及・啓発等の事業に職員を指導者（講師）として派遣。
特定保健指導事業	随時	20人	生活習慣病予防のためのストレッチ体操や、ウォーキング、筋力トレーニングを実施。
医療連携事業	随時		医療機関と連携し、生活習慣病の予防改善や健康づくりのための運動指導を予定したが、コロナの影響により中止。
介護予防事業	随時		高齢者の健康づくり支援として、運動を中心とした介護予防事業を予定したが、コロナの影響により中止。
指導者養成事業	随時		健康・体力づくり、体育・スポーツの指導者、将来指導者を目指す者を対象に、最新の情報・理論の研修会を予定したがコロナの影響により中止。
スポーツ活動支援	随時	12人	県内学校で筋力トレーニング・栄養指導などを実施。
くまもとワールドアスリート支援事業への協力	随時	6人	熊本県が実施する東京オリンピック選手育成事業への支援として、施設提供による指定選手のサポートを実施。
公園機能の活用事業	随時	20人	門松づくり教室など自然とふれあうプログラムを開催。

スポーツ教室等事業	KSPA・ミズノスポーツ教室	随時	5,871人	参加者が自分の好きなプログラムに、都合のいい曜日・時間帯にいつでも参加できるよう年間を通して日常的に開催。
	短期スポーツ教室・講座	随時	322人	一定の知識や技術を習得させるために開催。
	ピクトリッククリニック・スポーツ塾	随時	30人	ミズノ契約アドバイザースタッフによるクリニック等を実施。
	スポーツ大会・イベント	随時	539人	日常スポーツ活動の実践発表・交流の場として実施。また、「レガシーイベントRWCの日」を開催。
パークドーム熊本 トレーニングジム 等経営事業	トレーニングジム	月～金:10:00～21:00 土・日・祭日:10:00～19:00	10,916人	県民の健康体力づくりを促進するために経営
	体組成測定・体力測定	予約制	18人	フィジオンによる体組成測定や、体力測定による運動プログラム提供。
	アスレチックゾーン	10:00～17:00 (火曜日休園)	85人	県民の体力向上及び施設機能の充実・サービスの向上を図るため、フィットネスマット等を設置。

【点検・調査結果及び評価】

地域からの要請に応じ、特定保健指導に積極的に取り組み県民の健康づくりを支援している。また、公園機能を活用した各種プログラムやイベントの開催は、地域貢献に繋がる取組内容である。新型コロナウイルス感染拡大防止対策により施設の利用制限や自主事業が縮小される中、最大限に取組んでおり、評価できる。

また、教室事業等については「KSPA・ミズノスポーツクラブ」をはじめとしたスポーツ教室に加え、「門松づくり教室」等、公園施設の特色を活かした事業を展開している。

さらに、熊本県ラグビーフットボール協会と協働で「レガシーイベントRWCの日」を開催。国際スポーツイベントのレガシー創生に努め、参加者から好評を得たイベントであり、新たな事業に積極的に取組んでいる点についても評価できる。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数	308日	309日	309日
陸上競技場(補助競技場と投擲場含む)	利用可能日数	292日	324日	90.1%
	利用日数	292日	311日	93.9%
	利用率	100.0%	96.0%	104.2%
	利用者数	89,705人	211,361人	42.4%
パークドーム熊本	利用可能日数	228日	338日	67.5%
	利用日数	228日	338日	67.5%
	利用率	100.0%	100.0%	100.0%
	利用者数	110,989人	166,672人	66.6%
その他の施設(既存公園)	利用可能日数	321日	362日	88.7%
	利用日数	321日	349日	92.0%
	利用率	100.0%	96.4%	103.7%
	利用者数	274,655人	400,580人	68.6%

【点検・調査結果及び評価】

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により4月から5月17日まで新規予約受付の停止や施設の閉鎖をしたことから利用可能日数、利用者数は減少している。今後も密集・密接を避ける等の適切な感染症対策を行いながら、県民が安心・安全に利用できる管理運営に期待する。

4 管理経費の収支状況

収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理委託料	管理委託料	493,995,300
利用料金収入	施設使用料	87,784,190
自主事業収入	教室収入、指導者派遣収入など	7,372,846
自動販売機収入	自動販売機収入	11,807,475
広告収入	広告収入	2,233,100
その他の収入	物品販売など	4,157,130
雑収入	コピー・FAX収入など	18,630,561
合 計		625,980,602
	収入未済額	0
	うち利用料金収入分	0

支出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費	報酬・給料・各種手当、社会保険料事業主負担分	223,479,542
光熱水費	電気・ガス・水道・燃料等	84,466,140
施設管理費	保守契約等	185,809,454
修繕費	設備、機械等修繕	41,777,990
事務費	消耗品費、旅費、通信運搬費等	64,217,451
自主事業費	自主事業関係費	11,131,821
その他	その他	4,664,126
合計		615,546,524

【点検・調査結果及び評価】

収入の範囲内で協定に沿った適正な支出を行っており、良好である。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和2年9月19日～10月4日(150名)											
	調査方法	施設利用者へ面談方式でのアンケート											
	調査対象数	150人(陸上競技場50人、パークドーム50人、その他施設50人)											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい		よ い		普 通		あまりよくない		悪 い		わからない(未回答)	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	
	清掃状況	50	33	72	48	28	19	0	0	0	0	0	0
	施設景観	48	32	68	45	32	21	1	1	1	1	0	0
	安全対策	43	29	56	37	50	33	0	0	0	0	1	1
	案内表示	37	25	51	34	56	37	5	3	0	0	1	1
	サービス全般	40	27	61	40	47	31	1	1	0	0	1	1
	接客対応	62	41	62	41	24	16	0	0	0	0	2	2
駐車場の使いやすさ	32	21	38	25	62	41	14	9	2	2	2	2	

利用者からの意見等

< 利用条件で改善してほしい点 >

利用料金(18)、駐車場(15)、その他(9)、利用料金の割引条件(8)
開場日(7)、開場時刻(4)、予約受付方法(1)、特になし(88)

< 施設・設備等で改善してほしい点 >

トイレ(23)、シャワー室・更衣室の状況(22)、自動販売機・物品販売
(18)、休憩スペース(4)、貸出用具等の種類や数(4)、情報提供(2)、特になし(77)

【調査結果及び評価】

「駐車場の使いやすさ」の項目において「あまり良くない・悪い」の回答が他項目より高くなっている。大規模大会の開催時等に駐車場の混雑が予測される場合等には、施設のホームページ及び園内の掲示板で駐車場の混雑予想情報を公開する等の取組を行っており、引き続き利用者のために一層の工夫、改善を期待する。

清掃状況や安全対策、サービス全般などは、普通以上の評価が98%以上であり、良好である。今後とも、より質の高いサービスの提供を期待する。

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
周囲が樹木で暗くて恐ろしく感じることもある。	園路灯の点検及び電球交換を実施した。
トイレがわかりにくい。	公園内に現在地マップを複数設置しトイレの場所を表示している。また、遠方からトイレと目視しやすいよう、トイレの外壁にピクトグラムを表示する改修工事を順次行った。
トレーニングジムの開場時間を早めてほしい。	令和3年度から9時営業開始とした。
【調査結果及び評価】 利用者からの意見等に適切に対応しており、評価できる。	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
指摘事項なし	

8 その他

管理運営に必要な事務や技能、安全管理についての職員研修が適正に実施されており、業務改善に繋がっているところが評価できる。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で有料施設を閉鎖した際も、屋外の無料エリアは感染対策を行いながら、多くの県民に運動の場と機会を提供した。外出自粛が続く県民の健康維持・増進の一助となる取り組みや、都市公園の機能を最大限に活用した施設運営を行っており、高く評価できる。

今後も、県内随一のスポーツ振興・憩いの拠点として、多くの県民が安心して利用できる施設の提供を期待している。